

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成28年8月11日および12日
------------------	-----	------------------

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	濱中 松本 田中 森田 豊田 金崎 桐田 高田 津守 岡安
--------------------	------	----------------------------------

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
特に改善計画は設定されていない	
前回の改善計画に対する取組み結果	

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9人	1人			10人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10人				10人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	10人				10人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	10人				10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ケアマネがミーティング等で情報提供、共有されている	
② 必要な支援をケアプランに盛り込む、ケアプランを介護記録に添付、支援内容を共有	
③ 不慣れの時期に通い時間短縮など、柔軟な利用態様で対応	
④ 遠方の家族とも頻繁に情報交換、支援記録の作成・家族への提示	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
① 本人のニーズ把握、記録が一部不十分	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特に計画を設定しない	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	人	10人

前回の改善計画
1 スタッフ会議等において、ケアプランに記載されているご本人の自己実現に向けての長・短期目標を確認する 2 スタッフがケアプラン等を確認して取り組んでいるかを管理者(ケアマネ)が確認すること。管理者(同)は日々の援助内容は「本人の目標(ゴール)」と「当面の目標(～したい)」を見据えたものであることを意識づける
前回の改善計画に対する取組み結果
1 ケアプランの写しを介護記録に添付して、各職員に確認してもらっている 2 管理者(ケアマネ)が、ケアプランの内容は二つの目標を目指しているものだと各職員に個別に説明した

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	6人	1人		10人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	6人	1人		10人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3人	6人	1人		10人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	8人	2人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ② 利用開始時にケアマネがケアプランをスタッフへ説明、ケアプランは常に目が届く場所に置く(申送り簿等)	
③ ④ 必要な支援が出来にくかった場合は、ケアマネがその場でスタッフと再検討 日常的な情報交換、記録、連絡ノートで課題把握、対応を共有する	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
① ② 本人の長期・短期目標把握が一部不十分、支援やレクリエーション、機能訓練等に活かされていない	
③ ④ 一部不十分	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
(前回の計画を踏襲する) 1 スタッフ会議等において、ケアプランに記載されているご本人の自己実現に向けての長・短期目標を確認する 2 スタッフがケアプラン等を確認して取り組んでいるかを管理者(ケアマネ)が確認する。管理者(同)は日々の援助内容は「本人の目標(ゴール)」と「当面の目標(～したい)」を見据えたものであることを意識づける	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

3. 日常生活の支援

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	6人	4人	人	人	10人

前回の改善計画	1 利用者本人、ご家族・知人等からもご本人が日常的に表されるニーズ・意向等を送迎時、知人等の来訪時に聞き取り記録しケアプランに活かすこと。 2. 自分の言葉で意思表示できない、あるいは自己主張の控えめな利用者にはスタッフの観察力や五感を働かせて把握すること。
前回の改善計画に対する取組み結果	1 記録を支援経過に記入するとともに、ケアプランに盛り込んでいる 2 把握された各利用者の情報は職員間で共有されている

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	4人	6人			10人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	10人				10人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3人	7人			10人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	10人				10人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6人	4人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②	食事は本人向きにあら刻み、小刻み、とろみ食などに変える
④ ⑤	体調変化に配慮、その都度看護職に報告、即時必要な対応

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①	バックグラウンドを十分把握できていない 記録も少ない
③	本人の本音把握は難しい、思い込みで支援するケースも

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1 バリデーション（共感して接する）、タッチケア（触れ合いにより共感度を高める）などにより理解を深める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	6人	人	人	10人

前回の改善計画

- 1 スタッフができるだけ聞き取りの幅を広げること、記録すること等をミーティング等で指示する  
特に、独居者には意識して聞き取ることに配慮すること
- 2 情報交換会等において、地域資源のそれぞれのサービス内容を十分把握出来るよう、情報収集力を高めること  
特に独居者については、民生・児童委員との関わりを深めること  
「新総合事業」とのかかわりについて検討を進めること

前回の改善計画に対する取組み結果

- 1 各利用者への支援に必要な情報収集の重要性をミーティングで指示した
- 2 民生・児童委員や自治会長のリストをつくり、情報交換が速やかにできるようにした

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4人	6人			10人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	10人				10人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	6人	4人			10人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3人	7人			10人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ① 特別なケースについては十分理解されている
- ② 地域のイベント参加、買い物、地元美容店利用、郵便、行政手続き、遠方家族への情報提供等
- ③ 特に独居の利用者には日常生活に関する情報収集に配慮
- ④ 関係地域の民生児童委員、自治会長の名簿整備、必要に応じて情報提供、生活情報も受けている

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ① 利用者20数人の生活スタイル等をスタッフが十分理解することは困難
- ③ 極力把握に努めるが、一部不十分
- ④ 地域資源の把握が不十分

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

(前回の計画を踏襲する)

- 1 スタッフができるだけ聞き取りの幅を広げること、記録すること等をミーティング等で指示する  
特に、独居者には意識して聞き取ることに配慮すること
- 2 情報交換会等において、地域資源のそれぞれのサービス内容を十分把握出来るよう、情報収集力を高めること  
特に独居者については、民生・児童委員との関わりを深めること  
「新総合事業」とのかかわりについて検討を進めること

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	8人	2人	人	人	10人

前回の改善計画
1 地域資源、関係機関・団体等で構成されている情報交換会や福祉関係会合等での情報交換を活用していくこと
前回の改善計画に対する取組み結果
1 情報交換会から得られた情報は、管理者（ケアマネ）から各職員に伝えて共有し、支援に活かしている

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	8人	2人			10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10人				10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	9人	1人			10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	10人				10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 地域の福祉関係機関・団体で構成される情報交換会を積極利用 ② ニーズに応じて柔軟な対応、気象条件等も考慮 ③ 利用者の日々の変化等を記録、日勤者～夜勤者～翌日のスタッフへ確実に申し送り	本人の医療情報提供を拒む医療機関あり

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
① 救急病院が車で40分先、医院が15分先で不便な立地条件 ④ 本人の心身状況により、意思・希望どおりの支援が不十分なケースあり	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特に計画は設定しない	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

6. 連携・協働

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
特に計画を設定していない。	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	9人	1人			10人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	10人				10人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	10人				10人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	8人	2人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ② 運営推進会議、地域情報交換会、介護認定審査会、必要に応じた関係機関・団体担当者との打合せ等	
③ 自治会奉仕活動、中学校教育評議会委員、ライオンズクラブ国際協会会員、他の福祉団体役員など	
④ 地域の高齢ボランティア団体、中学校生徒の介護体験受け入れ、利用者家族・子弟の来訪	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
③ 地域のイベント等に全員参加は無理	
④ サービスの周知不足、ぬくもり＝認知症との理解で距離を置く人も	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
④ サービスの周知不足、ぬくもり＝認知症との理解で距離を置く人も	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

7. 運営

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
特に計画は設定されていない	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	8人	1人	1人		10人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9人	1人			10人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10人				10人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	8人	2人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 毎月の反省検討会、年に数回の経営者（管理職）とスタッフ面談あり	
② ③ 運営推進会議、利用者へのアンケート等から意見・苦情等を把握 県による地域密着型サービス利用者家族へのアンケート結果を参考に、事業所支援活動の再評価	
④ 他の福祉団体の第三者委員会委員（苦情処理）、キャラバンメイト、介護認定審査委員会委員など	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
② 送迎時間のばらつきに苦情	
③ スタッフによる地域情報収集力が弱い	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特に改善計画は設定しない	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

8. 質を向上するための取組み

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
特に計画を設定していない	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	9人	1人			10人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	9人	1人			10人
③	地域連絡会に参加していますか	10人				10人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	10人				10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 毎月の反省検討会開催、スタッフの希望も入れて外部研修への参加 ② 資格取得研修へ費用援助、キャリアパスの実施、キャリア段位制度導入、同アセッサー資格取得 ③ 行政機関・福祉関係団体で構成される定期情報交換会へ管理者（ケアマネ）参加 ④ 防災環境整備委員会による毎月点検、年一回全員による安全点検、防災マニュアル整備	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
① ② スタッフの離職、入院等により、他の職員が外部研修に参加できないケース	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1 毎年、キャリアパスによる自己評価を行い、自己啓発につなげる 2 介護職員一名が、キャリア段位制度の上位段位の取得を目指す	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 前項と同じ

9. 人権・プライバシー

メンバー 前項と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組めましたか？	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	1 多機能ホーム会議、反省検討会やOJTにより注意を喚起する 2 「事例」をあげ、実態的な対応を検討する
前回の改善計画に対する取組み結果	1 反省検討会等で注意を喚起している 2 プライバシーの守り方等について事例をあげて検討している

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	10人				10人
② 虐待は行われていない	10人				10人
③ プライバシーが守られている	7人	3人			10人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している					人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	10人				10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ② ③ ④ ⑤	毎月の反省検討会で、アンケート（自己反省）によるチェックを義務化 身体拘束・虐待防止マニュアル 利用者本人の希望を聞き、カーテン、衝立、個室を利用 プライバシー保護マニュアル 制度活用に必要な利用者はいない 個人情報保護の基本方針 反省検討会、多機能ホーム会議等における事例研修

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
③	やむおえず居間で衛生上の緊急手当てをする場合がある

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特に改善計画を設定しない	